

第13回アルペンユース競技会 群馬大会第2戦（みなかみ・ほうだいぎスキー場）

コロナ対策に関するお願い

（共通）

○競技中に明らかに体調不良の選手や関係者がいた場合、 Jury が検温を実施して 37.5℃以上の発熱や感染の恐れがある場合は帰宅して頂きます。

（TCM）

○TCM は密を避けるため、リモート会議にて行います。

※「アルペンユース競技会群馬県大会第2戦 TCM のお知らせ」参照

○選手・コーチ・引率者、大会関係者全員に体調チェックシートの提出を義務付けます。
チェックシートはスキー場 HP にアップしておきますので、各チーム必要枚数を用意して下さい。

※チェックシートはレース当日、ゴールハウス付近に設置した回収箱に提出して下さい。

※未提出の選手につきましては、スタートさせない場合もあります。

○大会プログラムなどの資料は、紙では配布しません。

○Web 上にて共有できるようにしておきますので、各自でダウンロードしてください。

（ビブ受け渡し）

○レース当日の朝、レース会場にある休憩所の外に用意しておきますので、各チーム間違えないように受け取って下さい。

○A・B・K 1 について DS の選手のビブはそのまま残しておいてください。残っているビブで DS の確認をします。

○レース後、ビブはゴールエリア付近に設置した「ビブ回収袋」に選手自身で返却して下さい。回収員は置きません。

（スタート）

○スタート付近で密にならないよう、スタート手前にゲートを設け入場制限します。

○スタートに並ぶ際は、十分な間隔をあげ、付き添いの関係者は 1 名のみとします。

（タイム掲示、公式掲示板）

○タイムの仮発表の掲示板は置きません。SEIKO スポーツリンクにて発表します。

○公式掲示板には、主審決定報告書のみ掲示します。また、その内容についてもアナウンスしますので、アナウンスには十分注意してください。

○レースのタイムスケジュール変更などについてはアナウンスします。アナウンスには十分注意してください。

（表彰式）

○レース終了後、おおむね 1 時間後にスキースクール前（屋外）にて行います。

参加者はマスク着用を義務付けます。各自密にならないよう心がけて下さい。

以上、大変ご不便をおかけ致しますが感染防止のためご協力頂ければ幸いです。